



問

津市重度障害者等日常生活用具給付事業の給付種目追加を問う

津市重度障害者等日常生活用具給付事業は、多くの市民に利用されているものの、令和7年第1回定例会において取り上げた『介護用抱っこひも』のように、給付種目の追加等を望む声があるのも事実である。

令和8年4月1日に当事業の給付種目が追加等されたが、その内容および周知方法は。

答

津市公式ウェブサイトなどで周知に努めている

障がい者ならびに障がい児およびその保護者の日常生活上の便宜を図るための日常生活用具については、津市重度障害者等日常生活用具給付事業実施要綱において給付種目を規定している。

当該要綱を改正し令和8年4月1日から、「移動・移乗支援用具」の性能において、「移乗動作の補助、段差解消等の用具にあつては、屋外で使用するものを含む」という規定を付け加え、『介護用抱っこひも』を給付対象に含めたほか、人工呼吸器用自家発電機または外部バッテリーを追加した。

これらの内容は、公式ウェブサイトおよび「障がい福祉のてびき」に記載し、周知に努めている。

その他の質疑・質問

- 災害協定について
 - 団体・事業者との災害協定の現状は
 - 福祉車両等を保有する団体・事業者と協定を結んでは
- 市役所の窓口受付時間の短縮について
- 第49回三重県消防職員意見発表会について

災害時の移動支援が確保できる福祉車両



問

大河ドラマ「豊臣兄弟！」を契機とした歴史資源の魅力発信を

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放映は、藤堂高虎公や津城をはじめとする津市の歴史資源の魅力为全国へ発信する絶好の機会である。この好機を逃さず、また一過性のものに終わらせることなく、観光誘客や地域活性化につなげていくため、市内だけでなく首都圏、関西圏、中京圏などの人口集積地に向けた積極的な情報発信が必要と考えるが、津市の観光プロモーションの取り組みは。

答

全国のさまざまな場所で情報発信に取り組んでいる

津市内では、アスト津1階の「城下町テラスアスト津陣屋」において、津センターパレスの「城下町テラス津まん中歴史資料館」や藤堂高虎公、津城の紹介を行っている。

また、津市外での観光プロモーションとして、三重テラスの「つデイ」、パシフィコ横浜の「お城E X P O」、イオンモール京都桂川の「三重県フェア」のほか、名古屋市の大河ドラマ館や高虎公ゆかりの地の名張市、大和郡山市などでも津市観光協会がキャンペーンを展開している。

今後も関係機関と調整しながら津市のPRや観光誘客を図っていく。

その他の質疑・質問

- 議案第74号 運動部活動地域展開等推進事業
- 太陽光発電施設の適正な設置および維持管理ならびに条例制定について
- 津市立三重短期大学の地域との連携について
- 避難行動要支援者名簿制度について
- 若年層や中高生の思いがけない妊娠に対する支援について

津城復元に思いを込めて市民が制作、寄付した藤堂高虎公の等身大パネル

